



毎年年末に、ジェイコムというケーブルテレビの取材で、新年の抱負を色紙に書いてほしいと依頼されます。昨年は、「コロナを克服したい」「貧困や差別を克服し共生



▶ケーブルテレビの撮影で書いた「心」の色紙

社会を作りたい」との思いで、「克」と書きました。しかし、残念ながら目標は達成されていません。

今年は「心」と書きました。コロナ禍によって、マスクにより相手の表情が見えない、また3密を避けるため生活上の制約がある、そんな中で、「心」の絆の大切さを皆で呼び掛け合ってきました。

コロナは、まだ収束していません。そして、貧困や格差、差別、誹謗、中傷もなくなりません。

経済が成長するにしたがつて私たちの生活は豊かになりましたが、心は貧しくなったのではといわれています。

『寒くても、心は温かくありたい。』

コロナ禍にあっても、心までもがさまざまないようにしたいものです。

今年の干支は「壬寅みずねのね」です。「壬」は、厳冬や沈滞ということを表し、「寅」は動くという意味で、春が来て草木が生える様子を表しています。2つが合わり、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力にあふれ、華々しく生まれる年になるといわれています。

今年が皆さまにとって、希望に満ちた良い年になりますように「心」からお祈りします。